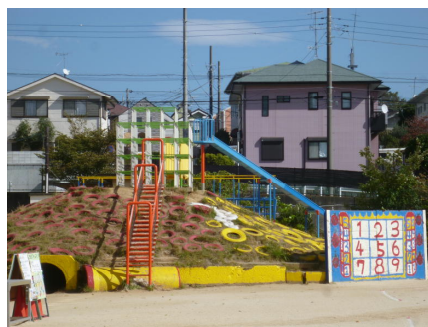


- 1 派遣期日 平成 29 年 10 月 17 日 (火)
- 2 研修先 学校名 (会場名) 千葉県松戸市立八ヶ崎小学校
所在地 千葉県松戸市八ヶ崎 6-53-1
<http://www.matsudo.ed.jp/~hati-e/>

研究主題「生き生きとした体育学習の展開はどのようにしたらよいか」

- (1) 授業展開 1 年 マットを使った運動遊び
2 年 ボール蹴りゲーム
3 年 ウイングマンサッカー
4 年 セストポートボール
5 年 サッカー
6 年 バスケットボール

- (2) 講演 「これからの学校体育を考える」
日本体育大学体育学部教授 白旗 和也



校庭には様々な遊具がある

3 研修内容

- (1) 視察校の選定について、八ヶ崎小学校では昭和 49 年度以来体育科の研究実践を積み重ね、本年度で 43 次となる教育実践を行っている。永年にわたり研究をすすめてきた方向性は揺るぎないものである。体育の学習は素晴らしいものであり、ドリル学習財や課題解決学習財なども取り入れて実践している。そこで、本校の教育活動の活性化のため、よりよい教育実践の提案ができるように研修を行った。

(2) 視察校における実践事例

八ヶ崎小学校では、人間性豊かな子どもの育成を目指す共に、激動する現代社会に対応できる、21 世紀をたくましく生き抜くことができる子どもを育てることを学校教育の基盤とし、その児童像として次の 3 点を設定している。

- ① 自ら学ぶ子 (知)
- ② たくましい子 (体)
- ③ 思いやりのある子 (徳)

さらには、目指す児童の姿として低・中・高学年それぞれに目標を設定している。これにより、研究主題である「生き生きとした体育学習」である運動に親しむ態度や一人一人に伸びが見られる学習、教師と児童、児童相互の肯定的な人間関係やふれあいが見られる学習が取り組まれている。

<低学年>	<中学年>	<高学年>
①・夢中になって動く	・協力して楽しく運動する	・個人やチームのよさを伸ばす
②・めあてに向かってがんばる	・進んで課題に取り組む	・自ら課題を見つけて取り組む
③・助け合いながら運動する	・認め合いながら運動する	・励まし合い高め合い運動する

(3) 公開授業参観

○单元名 ボール運動「バスケットボール」

○本時の授業 ～速攻！防がれたら〇〇作戦！！～

○授業のねらい

- ・得点しやすい場所へ移動し，フリーでボールを受けることができるようにする。
- ・ルールやマナーを守り，友達と助け合って練習やゲームをできるようにする。
- ・チームの特徴に応じた作戦が実践。

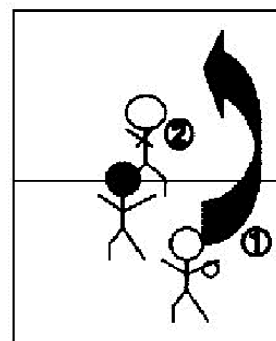
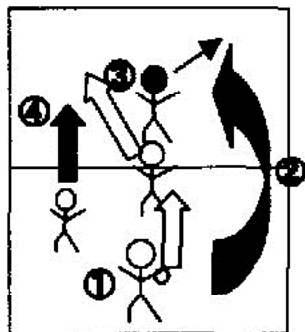
○メインの課題

- ・ノーマークの状況を作ってたくさんシュートを決めること。

○展開

- 1 あいさつ
- 2 準備・準備運動 場作りや用具の準備。使う部位をほぐす。ボール慣れの運動。
- 3 健康観察 顔色や服装の確認。
- 4 課題確認 速攻，スクリーンプレイ，前線での攻撃の起点をつくるプレーがあったことを確認。
- 5 課題解決学習 課題解決学習財（作戦会議・ゲーム・ペアチーム練習）の活用。
 - ・チーム内での役割分担を明確にして試合に取り組む。
 - ・得点しやすい場所へ移動し，フリーでボールを受けられるようにする。

「おとり作戦」 「スクリーン作戦」



- 6 まとめ 作戦を成功させることができたかどうかを振り返る。
役割に応じた動きができたか，チームで確認させる。
- 7 整理運動 使った部位をほぐす。
- 8 あいさつ

4 感想

今回の研修で，ボール運動を中心とした研修をすることができた。体育の授業中に，教師が児童をほめる場面が多く見られ，その児童の表情が明るくなることでさらにチームのメンバーにも好影響を与えていた。児童が発言を行う際にも，他の児童の意見を受けて発言できるように支援することで言語活動にも結びついていることが印象的だった。本校にあった実践例を取り入れて更なる教育活動の充実を図りたい。